

市議会 だより

令和6年12月定例会報告

鶴ヶ島市議会



鶴ヶ島シティオーケストラの定期演奏会の様子

TOPICS!



鶴ヶ島シティオーケストラ
にインタビュー!



※詳細は裏面へ

目次

| | |
|--------------|----|
| 特集 授業公開 | 2 |
| 市の考えを問う 一般質問 | 4 |
| 12月定例会報告 | 10 |
| 委員会審査 | 11 |
| 市民・団体インタビュー | 14 |



議員が授業を参観!

9月から11月までの間に、市内の小・中学校の授業を見学しました！
その一部を紹介します。

児童・生徒の皆様、先生方、ありがとうございました！

藤
中
学
校



体育

9/27

跳び箱やマット運動での倒立前転の授業は、一年生にとっては難易度が高そうです。タブレット端末でフォームを確認するなどICTを有効に活用しています。

富
士
見
中
学
校



英語

9/26

ALTに負けない大きな声での英会話練習はとても楽しそうでした。そして、英検取得に必要なリスニングにも役立ちそうです。

長
久
保
小
学
校



図工

10/29

工作の様子です。何ができるかな。クラスメイトに意見をもらいながら、自分の作品をより良いものにしようと学び合い学習に取り組んでいました。

杉
下
小
学
校



音楽

10/3

音楽の授業は、それぞれのパートで練習します。楽しく賑やかに、そして一生懸命演奏に取り組んでいました。みんなで協力して演奏することで友達を尊重する心も学んでいました。

鶴ヶ島第一小学校



国語

10/31

学習用端末をうまく使って、自分の意見を発表する授業中。他の人の考えも見ることができるのは、何よりも良い学びになりそうです。

藤小学校



家庭科

10/30

きれいに美味しそうに焼きました。パンケーキにも個性が出ますね。パンケーキ作りも勉強の一つですね。

新町小学校



図工

11/12

板を様々な形に切り、色付け。素敵な作品を製作中です。創意工夫することはものづくりだけでなく、生活の様々な面の成長にもつながりますね。

西中学校



体育

11/15

チームに分かれ試合形式。みんな楽しそうでした。楽しく学ぶ仲間も時にはライバル。チームのみんなと協力したり相手チームと競い合ったりすることは大切な経験だと思います。

給食



ハロウィンの特別メニュー！パンプキンバロア、とってもおいしかったです！



メンチカツをパンにはさんでメンチカツバーガーに！しかもコーヒー牛乳！やったね！



想像以上のおいしさに驚きました。野菜もたくさん入っていて栄養も豊富です。メンチカツバーガーなど、子ども達にもうれしいメニューが！給食がおいしいと、学校に来る楽しみにもなりますね。

児童・生徒の皆さんと一緒に給食もいただきます！
楽しい時間をありがとうございました！

16人が実施



一般質問



一般質問とは、議員が市の一般事務について執行機関に対し説明や報告を求めるものです。12月議会は、3日間にわたって熱い議論が繰り広げられました。ここでは、その概要をお知らせします。その他の質問もありますので、気になる議員を見つけたら、二次元コードから、当日の様子をチェック！

福祉・健康

| | | |
|------------|-------|----|
| 保育所待機児童の実態 | 杉田 恭之 | p4 |
| 妊産婦の口腔健康 | 今野 雄一 | p5 |

教育・文化

| | | |
|-----------------|-------|----|
| 地域スポーツコミッション | 大曾根英明 | p5 |
| 日本語指導の必要な児童・生徒 | 内野 嘉広 | p5 |
| 教育現場はこどもにやさしいのか | 長谷川 清 | p6 |
| 学校教育の充実 | 出雲敏太郎 | p6 |

市民生活

| | | |
|-----------------|-------|----|
| 自治会が担う衛生的な環境づくり | 小林ひとみ | p6 |
| 避難所運営 | 高篠 雅洋 | p7 |
| 市民生活の安心 | 瀧嶋 正紀 | p7 |
| 交通安全対策 | 小島 幸広 | p7 |

都市整備

| | | |
|--------------|-------|----|
| 歩きたくなるまちづくり | 村上 信吉 | p8 |
| 樹木の適正管理 | 小川 茂 | p8 |
| ガーデンパークの振り返り | 小川 尋海 | p8 |
| 歩道の根上がり対策と整備 | 山中 基充 | p9 |
| 移動困難者への積極的支援 | 福島 恵美 | p9 |

市政運営

| | | |
|------------|-------|----|
| 鶴ヶ島市DX推進計画 | 太田 忠芳 | p9 |
|------------|-------|----|

福祉・健康

市内保育所の待機児童の実態について



待機児童の実態は

問 今後の保育児童の解消に向けた取組は、女性の就業率の上昇などに伴い、保育ニーズは、横ばいで推移すると見ており、もうしばらくは、入所希望児童数が利用定員を上回る状況が続くと予測する。今後も利用定員を上回る弾力的な受入れを継続的に実施するほか、私立幼稚園の認定こども園化などにより待機児童ゼロを継続していくとともに、保育児童数の減少にも努めていく。

答 令和6年11月1日現在で、0歳児23人、1歳児24人、2歳児14人、3歳児2人、4歳児、5歳児0人の合計63人となっている。

問 令和6年4月現在で保育所入所の待機児童数11年間連続ゼロを更新中と伺っている。保育児童数の現状は。



すぎた やすゆき
杉田 恭之
議員



福祉・健康

妊産婦の口腔健康のために



妊産婦の口腔健康のために！

問 妊産婦の歯科口腔健康への取組について。
答 妊婦とその家族を対象とした「ゆりかご教室」で、歯科衛生士が虫歯や歯周病予防についての講話、個別の歯磨き指導を行っている。また、妊婦や親子が対象の「プレママと親子の歯みがき教室」で歯垢と虫歯菌の数を調べる検査や相談支援及び歯磨き指導を行っている。歯周病検診では、妊婦、妊産婦も受診できるよう、対象者を20歳以上から75歳までとし、保育付きの検診日を設けている。

問 妊婦・妊産婦歯科検診の実施の検討は。
答 妊婦及び妊産婦だけを対象とした歯科検診の実施予定はないが、既存の歯科保健事業を踏まえ、先行自治体の実施状況などについて調査研究していく。



今野 雄一
議員



教育・文化

地域スポーツコミッションについて



スポーツ振興を！

問 本市のスポーツ振興の現状について。
答 スポーツ施設の整備及び維持管理、近隣大学や企業などとの連携による事業に取り組んでいる。また、市民体育祭や各種スポーツ教室を開催している。

問 今後のスポーツ振興の対応と考える。
答 第6次鶴ヶ島市総合計画で生涯学習・スポーツの振興を掲げ、誰もが健康で充実した生活を送れるまちを目指している。今後も着実に施設整備を進め、市民体育祭などの事業やスポーツ講習会開催などの支援を充実する。

問 各種団体との連携について。
答 スポーツ振興のために行政と各種団体、団体間の連携・協働が必要不可欠である。様々な団体が生き生きと活動できるように、将来を見据えた関係づくりに取り組んでいきたい。



大曾根 英明
議員



教育・文化

日本語指導の必要な児童・生徒の現状と対応について



日本語勉強中の児童

問 市内小中学校における日本語指導の必要な児童・生徒の現状について。
答 令和6年11月末日現在で、外国籍の小学生22人、中学生4人、日本国籍の小学生が4人の合計30人が日本語指導を必要としている。なお、市費で通訳ボランティア、県費で日本語指導を専門で行う教職員を配置している。

問 言語ボランティア団体との連携について。
答 主に市民団体「NPO法人鶴ヶ島国際友好ふれあい会」に通訳者を紹介していただき、派遣している。

問 これからも増加するであろう日本語指導の必要な児童・生徒への必要な対応について。
答 国際交流協会や市民団体と連携して通訳者派遣などをし、速やかに学校生活に適用できるように取り組んでいく。



内野 嘉広
議員



教育・文化

鶴ヶ島の教育現場はこどもにやさしいのか



教育現場はこどもにやさしいのか

問 近隣他市と比較した学級運営補助員数は、今年度の配置予定数は、小学校では1校当たり3人から5人、中学校では各校1人であるが、実際は、人手不足により、小学校において1校当たり2人から4人になっていて、しかし、他市と比べ、1校当たりの配置人数、配置時間ともに非常に多くなっている。

答 毎年各学校を訪問し、個別の支援が必要な児童・生徒数と学校が必要と考える学級運営補助員数を調査している。学校が必要と答えた人数は、小学校は平均5・4人、中学校は平均2・2人で、実際には、小学校では1校当たり2人から4人、中学校では各校1人配置している。

問 各学校での学級運営補助員の必要数と配置数は。



はせがわ 長谷川 清 議員



教育・文化

学校教育の充実について



市内小学校のトイレ

問 学校トイレの洋式化は。

答 家庭のトイレが洋式となり、学校の和式トイレに抵抗感がある児童・生徒は多く、時には家に帰るまで我慢するなど、健康への影響が懸念された。

こうした状況を踏まえ、平成29年度から30年度に小学校全校、令和2年度には中学校全校で、校舎に複数あるトイレの一部の改修工事を実施した。また、令和3年度には、全ての小・中学校の体育館トイレの改修工事を実施した。現在は、校舎トイレのうち、これまで改修されていない箇所の改修を進めており、今年度末までには小学校3校、中学校1校の改修工事が終了する予定である。その他の学校についても、引き続き財源確保を図りながら、改修を進めていきたい。



いずも 出雲敏太郎 議員



市民生活

自治会が担う衛生的な環境づくり



自治会が管理するごみ集積所

問 非会員がごみを捨てることへの見解は。

答 まずは、自治会に加入することが大切であると考えている。

非会員として使用する場合、自治会でルールを定め、可能な限り受け入れをお願いしたいと考えている。

現状では、使用できる者の規定はなく、集積所ごとに使用者同士が協力し、管理をしていただくよう、お願いしている。

問 集積所の設置・管理について。

答 集積所の設置と管理は、鶴ヶ島市ごみ及び資源の集積所の設置及び管理に関する要綱に基づき運用している。自治会長や分譲事業者などを設置者とし、集積所ごとに管理者を置き、管理者と使用者が協力して管理を行うことを定めている。



こばやし 小林ひとみ 議員



市民生活

災害時における避難所運営について



災害時の避難所運営は

問 避難所運営委員の訓練実施状況は。

答 避難所は、鶴ヶ島市避難所運営マニュアルなどに基つき、地域住民、市職員及び教職員が協働して開設し、運営する。そのため、地域住民が主体で訓練内容を協議し、地域と行政が一体となった避難所開設・運営訓練を実施している。

問 市総合防災訓練について。

答 今年度は、11月24日に杉下小学校で杉下小学校区域の自治会や杉下地域支え合い協議会の多くの地域住民のほか、防災関係機関の参加があった。自助・共助・公助それぞれの防災力向上を目的とした各種訓練を実施した。今後も自助・共助・公助の重要性を周知し、課題を検証して、更に実践的で効果的な訓練となるよう努める。



たかしの
高篠 雅洋
議員



市民生活

市民生活の今後の安心について



防犯カメラ付自動販売機

問 市民との防犯情報の共有及び周知は。

答 広報や防災行政無線などを活用し、情報発信を行っている。広報で毎年特集ページを設け、近年では侵入強盗や特殊詐欺などの情報を周知している。また、オレオレ詐欺や還付金詐欺の予兆電話など、緊急性の高い情報は、SNSや防災行政無線で発信している。

問 特殊詐欺犯罪について。

答 高齢者を狙った犯罪が多発しており、啓発を強化する必要がある。防犯パトロールを実施し、オレオレ詐欺の被害防止などのアナウンスを強化している。また、特殊詐欺の予兆電話などを防災行政無線で周知している。ほかにも、年金支給日に商業施設のATM付近などでチラシや啓発品を配布している。今後も高齢者を守る防犯の取組に努める。



たかしま
瀧嶋 正紀
議員



市民生活

交通安全対策について



交通安全対策は！

問 交通事故防止対策について。

答 第6次鶴ヶ島市総合計画の施策に交通安全対策を位置付け交通事故の起こりにくいまちを目指している。交通安全団体や警察などと連携し、交通安全教育と啓発運動を推進している。また、区画線や啓発看板の設置などで安心安全な交通環境の整備も推進している。

問 交通安全対策に対する要望とその改善は。

答 横断歩道などの設置や「スピード落とせ」のような啓発看板の設置要望などがある。要望を受け、その都度、現地に赴き、状況を精査し、関係機関と連携して実施可能な対策を講じている。交通規制に係る要望は、警察内部の基準に基づき判断されるため、実施の有無も警察に委ねられる。それ以外は、状況に応じ市でその都度対応している。



こしま
小島 幸広
議員



都市整備

歩きたくなるまちづくり



歩きたくなるまちづくり

問 拠点間を安全かつ快適に結ぶ遊歩道、自転車道の整備状況や今後の展望について。

答 遊歩道の総延長は約3・9キロメートル、自転車道は約15キロメートル整備されている。また、幅員に余裕のある道路に自転車通行帯の設置を行っている。今後、鶴ヶ島文化会館南側水路沿いの遊歩道化や共栄鶴ヶ島線の自転車通行帯の整備が予定されている。道路の新設や改築などの機会に、整備に努めていく。

問 歩きたくなるまちづくりの意義について。

答 国は、人口減少と高齢化を背景に、市街地の再構築に向けた取組として「歩きたくなるまちなかづくり」を推進している。本市でも、魅力的な地域資源を生かすとともに、公共交通のネットワークを充実させる「出歩きたくなるまちづくり」であると認識している。



むらかみ しんじ
議員 村上 信吉



都市整備

市が管理している樹木の適正な管理について



樹木の適正管理を！

問 学校の樹木について。

答 植樹から数十年経過し、巨木化・老木化が進行している。今後も剪定や伐採を行い、関係者などの意向も確認しながら、樹木の総量を減らすなどの安全確保が必要である。

問 公園の樹木について。

答 巨木化や根上がりなど、対応すべき事案の特性を把握し、危険を未然に防ぐ管理が必要である。職員や造園業者の点検結果などを考慮し、優先順位をつけ、継続的に対応する。今後も計画的な管理を実施し維持管理をする。

問 道路の街路樹について。

答 経年による巨木化や老木化から生じる課題を踏まえ、安全確保を第一に、景観にも配慮して対応する必要がある。今後も、より有効な手法によって、適切な維持管理に努める。



おがわ しげる
議員 小川 茂



都市整備

ガーデンパークの振り返り 成功?失敗?



ガーデンパークを視察中！

問 ガーデンパークの口コミに関して考察は。

答 口コミによる評価は、基準がなく、投稿者の趣味趣向に大きく左右されるなど、これを鵜呑みにして一喜一憂するべきではないと考えている。現在、軽便鉄道の車両が安全に走行できる体制の整備やナチュラルガーデンのワークショップ開催など、更なる魅力向上に取り組んでいる。将来的に、鶴ヶ島駅周辺まちづくり整備構想の一つの核として、エリア全体の魅力向上と集客などに大きな効果を発揮する施設に育てていきたい。

問 次の官民連携事業への学びは。

答 相手との信頼関係の構築や市と企業との間で共通認識を持つことの重要性を学んだ。今回の経験を活かし、地域の活性化や市民サービスの向上につなげていく。



おがわ ひろみ
議員 小川 尋海



都市整備

歩道の根上がり対策と計画的整備について



歩道の根上がり対策と整備は

問 歩道の整備の現状と課題について。
答 経年による舗装面の劣化・損傷や樹木の生長による枝張りや落ち葉、雑草の繁茂で通行に支障をきたすことなどがある。また、巨木化、老木化している高木の安全性を踏まえた維持管理への対応が課題である。

問 根上りを避けられない狭い歩道、根上りの程度が大きい歩道、歩行者の通行量が多い路線、通学路、地域の方々の愛着が強い街路樹など優先順位を考えた整備について。
答 支障箇所において適宜修繕しており、優先順位を踏まえた整備を行っていない。

優先順位の検討には、各路線の現況調査を実施する必要がある。調査を基に損傷箇所の抽出をし、評価することで、優先順位を見極める必要がある。



やまなか もとみつ
山中 基充
議員



都市整備

移動困難者への積極的支援を



移動困難者への積極的支援（つるワゴン）

問 移動困難者への支援策の現状と予定は。
答 つるバス・つるワゴンの運行の充実に努めてきた。特に、70歳以上の高齢者や障害者、妊婦、未就学児を同伴する保護者などは、運賃が無料になる特別乗車証を交付している。身体機能の低下などで公共交通機関を利用できない方には、独自の取組として、寝たきりや常時車椅子を利用している在宅の高齢者及び障害者を対象に、移送支援サービスを提供している。このほか、一部の地域支え合い協議会の助け合い隊が買い物や通院の付き添いなどの外出支援をしている。

今後、身体機能が低下した高齢者に向けた送迎型の体操教室の実施を検討している。引き続き、移動に困難を抱える方々への生活支援の充実に努める。

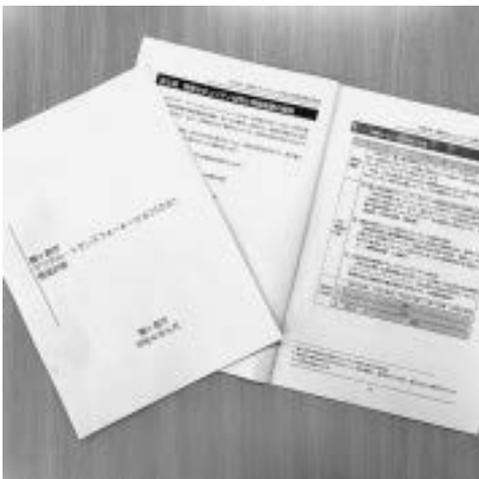


ふくしま めぐみ
福島 恵美
議員



市政運営

鶴ヶ島市DX推進計画の現状と課題は



鶴ヶ島市DX推進計画

問 ガバメントクラウドへの移行は順調か。
答 順調であり、安定的な稼働の開始のために引き続き綿密な調整を重ねる。

問 使用するにあたっての契約の仕様は。
答 国が調達しており、仕様には、安全でコスト効率の高いシステム導入のための305項目の技術要件が設けられている。

問 個人情報保護はどうなるか。
答 国の提供事業者の公募調達で、防御・監視・検知・保護などの多岐にわたるセキュリティを要件としている。またその要件確認として、複数の情報セキュリティに関する認証資格の取得を条件としている。これらの要件を満たしたクラウドサービスのみが、ガバメントクラウドとして提供されるため、安全性が担保されている。



おおた ただよし
太田 忠芳
議員



詳細は
二次元コードを！



委員会審査



総務産業建設常任委員会・文教厚生常任委員会・予算決算常任委員会及び
総合計画審査特別委員会において審査された内容の一部をご紹介します。

条例

議案第69号
鶴ヶ島市防犯のまちづくり推進
条例について

内容

市、市民、事業者などが一体となって、更なる防犯意識の維持、向上を図り、市民が安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指すもの。

委員からの質疑

Q 市民の責務とは。

A 自らのことは、自らで守ることに加え、地域で行っている防犯活動に協力いただければと考えている。



防犯パトロールで防犯活動！

補正予算

議案第70号
【鶴ヶ島駅周辺まちづくり】
地域交流施設整備事業

事業内容

令和7年度に予定していた建設予定地測量業務を前倒しして実施するもの。

委員からの質疑

Q 今後のスケジュールは。

A 7年度には解体設計及び本体の基本設計、8年度には鶴ヶ島文化会館の解体工事を実施及び本体の実施設計を行う、9年度、10年度に建物の工事を行い、11年度からオープンを予定している。



鶴ヶ島文化会館

補正予算額

590万7,000円

設置！

総合計画審査特別委員会



第6次鶴ヶ島市総合計画（後期基本計画）は、これからの鶴ヶ島市をどのようなまちにしていけるのかを描いた、まちづくりの指針となるものであるため、特別委員会を設置し、じっくり審査しました。

政策 1 安心して暮らせるまち

施策 3 こども・家庭への支援の充実

目指す姿

すべてのこどもや家庭の相談に対応し、切れ目のない、きめ細やかな支援を行うことによって、こどもたちが健やかに育つまちにする。

委員からの質疑

Q 現状の支援体制における課題は。

A 子育て家庭が抱える問題は複数の要因が複雑に絡み合っていることが多く、こどもの養育に関する相談や児童虐待の通告などの件数が増加傾向である。



安心して暮らせるまちへ

令和7年4月にこども家庭センターの開設を予定しており、増加する相談への対策の強化を図っていきたい。

政策 7 経営的視点に立った市政運営

施策 39 まちの魅力の共有とブランド化の推進

目指す姿 「住みやすさ」や「暮らしやすさ」などの鶴ヶ島のブランドイメージを確立し、市内外で共有することによって、まちのブランド価値を高め、鶴ヶ島に住むことが市民の誇りとなり、市内外の多くの人から選ばれるまちにする。

委員からの質疑

Q 本市のブランドイメージとは。

A 一例として挙げると、6つの市民センターや図書館、児童館などは近隣に比べ多く、また、3つの鉄道駅と2つのインターチェンジがあるほか、スーパーやドラッグストアなども多くあり、生活に便利なまちである。「住みやすさ」、「暮らしやすさ」が最大のブランドイメージであると考えている。



鶴ヶ島のブランドイメージは(市庁舎)

議 会 レ ポ ー ト



令和6年に開催した議会の状況を報告します。

議会開催状況

| 会議 | 会期(日) | 本会議日数(日) | 委員会日数(日) | | | | 傍聴者数(人) |
|--------|-------|----------|----------|----|----|----|---------|
| | | | 総産 | 文教 | 予決 | 特別 | |
| 第1回定例会 | 30 | 6 | 1 | 1 | 3 | 0 | 73 |
| 第2回定例会 | 22 | 6 | 1 | 1 | 1 | 0 | 82 |
| 第3回定例会 | 29 | 7 | 1 | 1 | 3 | 0 | 71 |
| 第4回定例会 | 23 | 6 | 1 | 1 | 1 | 3 | 73 |
| 合計 | 104 | 25 | 4 | 4 | 8 | 3 | 299 |
| 会期外 | | | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 |

※総産…総務産業建設常任委員会 文教…文教厚生常任委員会
予決…予算決算常任委員会 特別…総合計画審査特別委員会

議員提出付議事件 (件)

| 区分 | 議決態様別 | | | | | 計 |
|-----|-------|----|------|------|----|----|
| | 可決 | 否決 | 継続審議 | 審議未了 | 撤回 | |
| 条例 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 規則 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 意見書 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 決議 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| その他 | 5 | 1 | 6 | 0 | 0 | 12 |
| 計 | 7 | 1 | 6 | 0 | 0 | 14 |

市長提出付議事件 (件)

| 付議事件別 | | 議決態様別 | | | |
|----------------|-----|-------|----|------|----|
| 区分 | | 可決 | 否決 | 継続審議 | 計 |
| 自治法第96条付議事件 | 条例 | 26 | 0 | 0 | 26 |
| | 予算 | 24 | 0 | 0 | 24 |
| | 決算 | 6 | 0 | 0 | 6 |
| | その他 | 22 | 1 | 0 | 23 |
| 自治法第179条(専決処分) | | 4 | 0 | 0 | 4 |
| 計 | | 82 | 1 | 0 | 83 |

※「可決」には、認定、同意、承認等の議決を含みます。

秋の全国交通安全運動街頭指導に参加！



産業まつり会場で配布！

令和6年11月9日に、交通事故の防止を図ることを目的に、街頭指導が実施されました。

鶴ヶ島市議会交通安全推進議員連盟として参加し、啓発品の配布などを行いました。

冬の全国交通安全運動街頭指導に参加！



ワカバウォークで配布！

令和6年12月18日に、交通事故の防止を図ることを目的に、街頭指導が実施されました。

鶴ヶ島市議会交通安全推進議員連盟として参加し、啓発品の配布などを行いました。

用語解説

●予算決算常任委員会
市の予算及び決算に関する事項について審査します。(一般会計)

●文教厚生常任委員会
健康部、福祉部、福祉事務所及び教育委員会に関する事項について審査します。(一般会計の予算及び決算に関するものを除く。)

●総務産業建設常任委員会
総合政策部、総務部、市民生活部、都市整備部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価

審査委員会に関する事項(一般会計の予算及び決算に関するものを除く。)並びに他の常任委員会に属さない事項について審査します。

●特別委員会
特定の事項を審査・調査するために、必要に応じて、議会の議決により設置します。(例)総合計画審査特別委員会、(仮称)「つるの駅」構想に係る調査特別委員会)



次回定例会のお知らせ

次回の令和7年第1回定例会は、2月20日(木)に開会予定です。

議会の日程は、開会日の5～2日前に決定し、市のホームページのほか、市役所1階などの議会情報公開コーナーでご案内します。ホームページはこちらから



鶴ヶ島市議会

検索

市議会の情報発信

公開しています、議会の情報

映像で見る“リアルな議会”

市議会ホームページ



積極的な情報発信を行い、議会と市民の皆様をつなぐため、ホームページを開設しています。
 定例会や臨時会の日程、議案の掲載に加え、議会が行っている様々な活動もお知らせしています。



インターネット配信



議会でのやり取りを積極的に公開し、議会をより身近なものにするため、本会議のほか、常任委員会及び特別委員会の様子をインターネットで配信しています。
 配信には生中継と録画中継があります。
 録画中継は、当日の会議終了後1週間程度でご覧いただけます。



変えます！ 議会だより

議会だよりレイアウト研修

令和6年11月29日(金)に、鶴ヶ島市議会議員互助会において、議会だよりレイアウト研修を行いました。「町村議会広報コンクール」入賞、受賞自治体へ編集サポートやアドバイス等を行っている方を講師に迎え行いました。

研修の成果もあり、今号からインタビュー記事が変わりました！より多くの方に手に取ってもらえるような議会だよりを目指します！

次号から表紙が変わるかも・・・？



グループワークで熱い議論！

ご存じですか？ EBPM

EBPM研修

令和6年11月22日(金)に、鶴ヶ島市議会議員互助会において、総務省統計局統計情報利用推進課調査官を講師に迎え、「地方議会におけるEBPM（証拠に基づく政策立案）の推進について」研修を行いました。

統計データを有効活用し、エビデンスに沿った政策展開をしていくことの有効性を学びました。



大変勉強になりました！

シティオーケストラ



「チャレンジする人を応援する鶴ヶ島に」議員が直接取材！ 市民・団体インタビュー

前代表の「この町にも自分たちのオーケストラを」の想いで活動を続けている鶴ヶ島シティオーケストラ。

令和6年10月23日(水)に、活動状況や市に対する思いなどをお伺いしました。

日頃の活動から

練習は、主に南市民センターで毎週日曜日の夜7時から9時半まで行っています。団員は、中学生から70歳代までの幅広い年齢の約50人で活動しています。現在は、5月のさわやかコンサートや12月の定期演奏会をウェスタ川越か坂戸市文化会館で定期的に開催しています。また、夏には南市民センターでファミリーコンサートを行い、親子連れなど多くの市民の皆様楽しんでいただいています。たくさんの方に聞いていただくことが何よりの喜びですので、入場料はいただいております。ぜひ、お誘いあわせの上ご来場ください。

南市民センター移転にあたり

南市民センターが移転し、新しい施設ができる予定ですが、防音

たくさんの方に聞いていただくことが何よりの喜びです

設備や一部大型楽器を収納できる倉庫などが整備されるのか心配です。また、現在は夜間に音出しができる施設が限られているので、他の市民センターでの練習も難しいです。長年、鶴ヶ島市で活動を続け、40年以上かけてここまで成長してきました。何とか今までどおりの活動ができる施設になってほしいです。



定期演奏会に向け練習にも熱が入ります

門戸を開いて

いろいろな楽器の奏者が必要という、オーケストラの特性上、多くの人で演奏するため、市外の団員もいます。団員の過半数が市内に在住・在勤・在学でない定期利用団体として登録、施設の予約ができません。将来を考え、他自治体と連携し、要件を緩和するなどもっと門戸を開いてほしいです。また、市民センターの施設予約をインターネットですべてですが、利用料の支払いのために市民センターに行かなければなりません。利用時に支払うなどより簡単な方法にしてほしいです。

○シティオーケストラの歴史

- 昭和56年5月 かわつる合奏団 発足
- 昭和57年 鶴ヶ島室内合奏団に改名
- 平成3年 鶴ヶ島シティオーケストラに!

取材メモ

「沢山の方にきていただきたい」との思いに胸を打たれました。市内には、音出しができる施設が少ないとのこと。市民活動が活発にできるよう議会でも検討する必要があります。頑張りましょう！ (小林)



発行 鶴ヶ島市議会

発行責任者 大野洋子(議長)

編集 広報広聴委員会

(委員長) 小林ひとみ

(副委員長) 今野雄一

(委員) 太田忠芳 小川 茂 村上信吉 福島恵美 高篠雅洋 内野嘉広

編集後記 二次元コードをご活用ください!

市民の方の声をもっと積極的に伺い、市議会できていることをもっとわかりやすく市民の方にお伝えするよう、市議会だよりのリニューアルを重ねています。できるだけ豊富な情報をお伝えしたいのですが、読みやすい紙面にすると情報量は少なってしまうのが悩ましいです。紙面の各所にある二次元コードにぜひアクセスしてみてください。ご意見やご感想をお寄せいただくと嬉しいです。(福島)